



福岡県／宮若市役所

MORISAWA PASSPORT

広報紙は可読性の高さが第一。 文字を大きくすれば、情報量が減るというジレンマが、 ユニバーサルデザイン書体 (UD書体) で解決。

数ある自治体の広報紙で、最初にモリサワUD書体を採用したのが宮若市の広報紙「宮若生活」である。UD書体のリリース直後、2009年11月号に採用されて間もないが、市民からの反響も高いと言う。今回の取材では、広報紙に対する考え、UD書体の採用に至るまでの経緯を伺った。

DTPシステムの入れ換えを機に、 『MORISAWA PASSPORT』を導入

宮若市の広報紙担当となって、もうすぐ6年という企画財政課の林慎治氏。驚くことに「宮若生活」は、取材から原稿作成、デザインに至るまで、林氏一人の手によって制作されているという。

「宮若市にDTPが導入されたのは平成8年です。隣の宗像市が、自治体としては日本で始めてDTPを導入しまして、広報担当者同士のつながりからDTPのメリットを知りました。コスト削減、作業効率化が大きな理由です。」

コスト削減、効率化は、自治体でも大命題のようだ。最近入れ換えたという現在の制作環境は、最新のMac Proに30インチのディスプレイ、InDesign CS4、『MORISAWA PASSPORT』。MORISAWA PASSPORTを導入する以前のフォント環境と当時の悩みを伺ってみた。

「最初はOCFフォントとQuarkXPressで制作していましたが、DTPシステムの入れ換えに伴いOS9がOSXになることで、これまでのフォントが動かないという問題が発生しました。そこで、InDesignでレイアウトを組むことを基本に『MORISAWA PASSPORT』を導入しました。行政にとって一番大事なのは費用が明確であることです。その点『MORISAWA PASSPORT』はリース契約だから、1台当たりの費用が非常に明確で、導入しやすかったです。全フォントが使えるという点も分かりやすく、ありがたいですね。あと、クロスプラットフォームなので、次の担当者がWindowsで制作するとなった場合も、問題なく移行できるのもメリットです。」

このように非常にメリットの多い『MORISAWA PASSPORT』だが、フォントの重要性を他人に理解してもらうには、ひと苦労あったようだ。

「皆さまが広報紙に持たれるのは、“読みづらい”、“面白くない”というイメージで、読む気が起こらない方が多いと思います。そのイメージを変えるためには、ビジュアルよりもまずはフォントだと思うのです。そこでフォントの美しさを内部のスタッフに訴えるのですが、なかなか伝わりませんでした。形として出せばいい、と

いう感じでした。」

フォントの美しさ、紙面の美しさを実感できて52,500円*という『MORISAWA PASSPORT』の導入費は、安いと林氏は語る。美しく、読みやすいフォントで広報紙を作りたい、という熱い思いがひしひしと伝わって来た。

行く先々での反響の声に、 UD書体の効果を実感

広報紙は読みやすさが一番大事だと言う林氏に、UDに対する考えとUD書体について質問したところ、次のような回答が帰って来た。

「広報紙に対して市民の皆さまから、もっと文字を大きくして欲しいと言う声があり、一方で、文字を大きくすれば、情報量を減らさなければならないというジレンマがありました。そのような時期に、セミナーでUD書体の説明を聞き、まずは使ってみようということになったのです。」

読みやすさを追求する林氏とUD書体の出会いは必然だったのかもしれない。UD書体のような新しいフォントが追加料金無しで使えるのも『MORISAWA PASSPORT』の魅力の一つだ。また、自治体におけるユニバーサルデザインの在り方について、こうも語ってくれた。

「市民の皆さまにとってユニバーサルデザインは“人にやさしい”というイメージがあるかと思います。広報紙にUD書体を使うことで、市民の皆さまに『広報紙って人にやさしいね。』と感じてもらい、市に対して安心感を持って頂けるという効果があると思います。市民の皆さまと一番接点がある部分は申請書関係ですが、広報紙だけでなく申請書もUD書体で作成し、日本一美しい申請書や住民票を作れば『宮若市の住民票って、日本一キレイらしいよ。』と話題になる。UD書体導入によって得られる効果は、非常に大きいのではないのでしょうか。」

林氏が所属する企画財政課・企画調整係はサイン事業も担当している。来年度のサイン事業の中で、公共施設の誘導サインにもUD書体を使用して行きたいとの考えもあるようだ。



宮若市役所 (福岡県)
企画財政課 企画調整係
林 慎治氏





市民のみならずより多く広報誌を読んでもらえるよう、フォントの美しさやビジュアルにこだわっています。



読みやすく人に優しい文字を使用した広報誌は行政と住民との距離を近づけます。

では、UD書体採用後の市民の声はどうだろうか。2009年11月号から数えて、まだ3号というのにその反響は高い。「文字の大きさは変えていないのに、リュウミンをUD黎ミンに換えただけで『文字が大きくなったね。』『濁点が見やすくなったね。』という声を頂きました。取材先でこのような声を聞く度に、効果があったと実感しています。」

言うまでもなく『MORISAWA PASSPORT』の魅力はUD書体だけではない。モリサワの全フォントが使えることの良さを実感している林氏は「広報紙以外に、チラシやポスターを作りたいと言われることがあります。『MORISAWA PASSPORT』だと、様々なフォントがあるので非常に助かります。」と、その優位性を笑顔で語ってくれた。

変わらないことへの挑戦。 進化ではなく“深化”を期待

今後、『MORISAWA PASSPORT』に期待するこ

とは?と尋ねてみた。

「厚かましいお願いかもしれませんが、モリサワさんには“変わらないことへの挑戦”を続けて欲しいと思います。明朝の美しさであったり、ゴシックの力強さであったり、時がどんなに経とうと変わらない美しさがあります。進めて行くのではなく、深めて行く“深化”を期待したいと思います。」

最後に『MORISAWA PASSPORT』の導入を検討している官公庁、企業へのアドバイスを伺うと、「費用面だけではなく、しっかりとしたサポートがあり、様々な場所で講習会も開かれているので、非常に安心感があります。『MORISAWA PASSPORT』はとても分かりやすく、導入もしやすいので、迷うこと無く導入して頂いて大丈夫です。」と力強く語ってくれた。

これは余談だが、林氏は名刺をオリジナルで作成するほど、フォントにこだわりを持っている。きっと市民の皆さまにも「宮若生活」を通じて、その想いは伝わっているだろう。

宮若市役所

所在地
福岡県宮若市宮田29-1

<http://www.city.miyawaka.lg.jp/>

●使用書体／見出し：リュウミン+秀英3号かな リード・本文：リュウミン+アンチック 小見出し：UD新ゴ

MORISAWA PASSPORT

morisawa passport 検索

<http://www.morisawa.co.jp/font/passport/>

MORISAWA PASSPORT ONE

passport-one 検索

<http://www.morisawa.co.jp/font/passport/mpone.html>

お問合せ先
モリサワサポートセンター
フリーダイヤル：0120-08-2253
TEL：06-6647-2253
URL：www.morisawa.co.jp/font/passport/



モリサワ製品の不正コピーなど、違法行為にお気づきの方は(社)コンピュータソフトウェア著作権協会(Tel.03-5976-5178)までご連絡ください。

※本仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※本カタログに記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。



株式会社モリサワ

本社	〒556-0012	大阪市浪速区敷津東2-6-25	Tel.06-6649-2151
東京本社	〒162-0822	東京都新宿区下宮比町2-27	Tel.03-3267-1231
仙台支店	〒984-0051	仙台市若林区新寺1-3-8	Tel.022-296-0421
名古屋支店	〒460-0002	名古屋市中区丸ノ内1-5-10	Tel.052-201-2341
札幌営業所	〒001-0010	札幌市北区北十条西2-6サウスシティ2F	Tel.011-700-0112
広島営業所	〒730-0805	広島市中区十日市町1-6-27	広島印刷会館1F Tel.082-296-1114
福岡営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅前1-3-25	Tel.092-411-5875
鹿児島営業所	〒890-0045	鹿児島市武1-11-7	秋丸ビル Tel.099-252-2255
岡山出張所	〒701-1214	岡山市北区幸川市場386	Tel.086-284-9766